

プログラム

会場 : 仏教伝道協会ビル
8階「和の間」: 特別講演、一般/事例研究発表、メーカープレゼンテーション

令和3年8月19日(木)

9時50分 開会挨拶 (一社) 日本繊維状物質研究協会 理事長 相澤 好治

10時00分～11時00分

【特別講演1】 司会: 森 洋(秋田環境測定センター(株))

『 新型コロナウイルスの感染状況と対策 』

(一社) 日本繊維状物質研究協会 理事長 相澤 好治

11時00分～12時00分

【特別講演2】 司会: 今川 輝男((株)重松製作所)

『 船舶におけるアスベストの取扱いについて 』

(一財) 日本船舶技術研究協会 専務理事 加藤 光一

12時00分～13時00分 昼食休憩

13時00分～14時00分

【メーカープレゼンテーション】 司会: 石川 健彦(興研(株))

① 『 負圧隔離養生現場にて使用される機器について 』

○柴田科学(株)

② 『 有毒ガス用電動ファン付き呼吸用保護具について 』

○(株)重松製作所

③ 『 』

○日本カノマックス(株)

④ 『 アスベスト・塗膜等産廃分析用秒速粉碎機のご紹介(時間短縮よ経費削減のご提案) 』

○安井器械(株)

14時00分～15時00分

【特別講演3】

司会： 福田 義人（アゼアス（株））

『 防護服着用時の熱中症対策 』

（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 齊藤 宏之

15時00分～15時15分 休憩

15時15分～16時15分

【一般研究発表】

座長： 神山 宣彦（元東洋大学大学院）

『 TG-DTA-MS法による蛇紋石系アスベストの定性分析 』

○澤木大介¹、古谷泰英¹、山崎淳司²

（¹ ㈱太平洋コンサルタント、² 早稲田大学大学院 創造理工学研究科）

『 携帯型蛍光顕微鏡による大気アスベスト連続自動計測装置の開発 』

○黒田章夫¹、西村智基¹、加賀健一郎²、岩澤寿男³、高橋達也⁴、関口潔⁵

（¹ 広島大学、² 東亜ディーケーケー㈱、³ ㈱環境管理センター、

⁴ ㈱オプトサイエンス、⁵ ㈲シリコンバイオ）

『 JIS A 1481-3 の定量分析によるアスベスト定性分析精度の向上について 』

○河野光雄、田吹光司郎、岡光一、河野智美

（（一財）西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部）

16時15分 1日目終了

プログラム

会場 : 仏教伝道協会ビル
8階「和の間」: 特別講演、一般/事例研究発表、メーカープレゼンテーション

令和3年8月20日(金)

10時00分～11時00分 司会: 横山 辰巳((株)アイデック)
【特別講演4】

『 溶接作業に係る測定について 』

(一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部 顧問 田吹 光司郎

11時00分～12時00分 司会: 霜村 浩一(柴田科学(株))
【特別講演5】

『 呼吸用保護具の選定とフィットテストについて

—トンネル建設工事や溶接作業の場合— 』

興研(株) マーケティング本部 安全衛生ディビジョン 販売企画セクション
リーダー 石川 健彦
(株)重松製作所 マーケティング本部
企画部長 渡邊 雅之

12時00分～13時00分 昼食休憩

13時00分～13時45分 司会: 尾川 俊也(九電産業(株))
【メーカープレゼンテーション】

① 『 要求防護計数に応じたPAPRラインナップについて 』

○興研(株)

② 『 SKC社製サンプリングポンプのご紹介 Flite4、AriChekConnect 』

○(株)アイデック

③ 『 個人サンプラー測定用ベストと呼吸域測定用治具のご紹介 』

○(株)ウエスト

13 : 45～13 : 55 休憩

13 時 55 分～16 時 30 分 *途中で休憩を取ります

【 シンポジウム : 『建築物石綿含有調査者制度をめぐって』 】

司会 : (一社) 日本繊維状物質研究協会 副理事長 富田 雅行

(株) エフアンドエーテクノロジー研究所 代表取締役社長 小西 淑人

1. 基調講演

『 石綿含有建材調査者制度について 』

厚生労働省安全衛生部化学物質対策課 中央労働衛生専門官 直野 泰知

2. 石綿含有建材調査者の現状と将来展望について

- (1) (株) ニチアスセムクリート 東日本営業部取締役営業部長 望月 文人
- (2) 東北ビルハード (株) 営業事務部長 三瓶 光彦
- (3) 日本環境分析センター (株) 代表取締役 中元 章博
- (4) 秋田環境測定センター (株) 常務取締役 森 浩
- (5) (一社) 日本アスベスト調査診断協会 理事長 本山 幸嘉

3. ディスカッション

- (1) 現行の石綿含有建材調査者教育制度について
- (2) 事前調査の現状について
 - ① 石綿含有建材等に係る情報の入手方法
 - ② 発注者からの情報提供について
 - ③ 事前調査時に把握できなかった事例
 - ④ 今後の課題 (将来の展望)
 - ⑤ その他

16 時 30 分 閉会挨拶 (一社) 日本繊維状物質研究協会 副理事長 富田 雅行